

介護職員初任者研修シラバス 株式会社あかね

授業科目	1 職務の理解 (1)多様なサービスの理解
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏
目標	介護職の仕事について具体的なイメージをもって実感し、移行の研修に実践的に取り組めるようになる。
授業計画	少子高齢化の現状の理解、介護保険サービス(居宅、施設)の種別毎に映像等で説明、さらに介護保険外サービスを説明
キーワード	介護保険サービス、介護保険外サービス
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	1 職務の理解 (2)介護職の仕事内容や働く現場の理解
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏
目標	研修課程全体(130時間)の研修と各研修項目(10項目)相互の関連性の全体像をあらかじめイメージできるように、学習内容を体系的に整理し、効率的に学習できる素地の形成を促す。
授業計画	高齢社会における介護の重要性を説明、居宅、施設における仕事内容を映像等により説明、現場職員の体験談を聞く
キーワード	居宅介護、訪問介護、施設介護
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	2 介護における尊厳の保持・自立支援 (1)人権と尊厳を支える介護
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 高濱 健一
目標	介護職が、利用者の尊厳のある暮らしを支える専門職であることを自覚し、介護・福祉サービスの提供に当たっての基本的視点を理解する。
授業計画	講義及び演習：人権と尊厳について講義、演習、通信課題による添削にて尊厳について理解を深める
キーワード	尊厳、ICF、QOL、ノーマライゼーション
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	2 介護における尊厳の保持・自立支援 (2)自立に向けた介護
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 高濱 健一
目標	自立支援、介護予防という介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本視点やってはいけない行動を理解する。
授業計画	自立支援、介護及び介護予防について説明、通信課題により理解を深める
キーワード	自立支援、残存能力、介護予防
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	3 介護の基本 (1)介護職の役割、専門性と多職種との連携
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 長村 貴美恵
目標	介護職に求められる専門性に気付き、医療、看護等他職種との連携の重要性を理解する。
授業計画	介護職の仕事と医療行為との相違、看護等との連携を説明、通信課題により理解を深める
キーワード	介護、医療、看護、感染症
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1

授業科目	3 介護の基本 (2) 介護職の職業倫理
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 長村 貴美恵
目標	介護職の専門職としての意義を把握し、職業倫理の重要性を理解する。
授業計画	守秘義務、身だしなみ、金銭の取扱いや、専門職の誇りを持ち研鑽することを説明、通信課題により理解を深める。
キーワード	プライバシー、守秘義務、節度、自己研鑽
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	3 介護の基本 (3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 長村 貴美恵
目標	介護職が陥りやすいリスクを理解し、安全対策、感染症対策等を学ぶ。
授業計画	感染症予防、事故予防、安全対策等について説明、通信課題により理解を深める。
キーワード	ヒヤリハット、介護事故、感染症
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	3 介護の基本 (4) 介護職の安全
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 長村 貴美恵
目標	介護職における心身の健康管理等安全の重要性を理解する。
授業計画	介護職の心身の健康管理、手洗い、腰痛対策等を説明、通信課題にて理解を深める。
キーワード	ストレス、腰痛、手洗い
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (1) 介護保険制度
担当講師	森本 真知子、 池添 明美、 正幡 江美子、 平田 夕香里
目標	介護職職務の根幹をなす介護保険制度について理解し 利用者の生活支援のための位置付け、実際への適用を理解する。
授業計画	介護保険制度創設の背景、仕組み、財源、給付方法等を説明、通信課題にて理解を深める
キーワード	介護保険、地域包括支援センター、財政負担、介護給付
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1
授業科目	4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (2) 障害者総合支援制度及びその他の制度
担当講師	森本 真知子、 池添 明美、 正幡 江美子、 平田 夕香里
目標	障害の理念を理解し、ICF、自立支援の仕組みについて、基礎的理解を十分に行う。
授業計画	障害者自立支援法等障害者福祉制度、ICF、愛の手帳等を説明、通信課題により理解を深める。
キーワード	障害者支援、ICF、愛の手帳
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1

授業科目	4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (3) 医療との連携とリハビリテーション
担当講師	安藤 智博、竹森 幸子
目標	医療行為と介護との関連を把握し、看護と介護の役割と連携、リハビリテーションの理念を理解する。
授業計画	医行為と介護との関係、医療との連携を説明、リハビリテーションにおけるADL改善等を説明、通信課題により理解を深める。
キーワード	医療行為、看護、ADL、リハビリテーション
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1

授業科目	5 介護におけるコミュニケーション技術 (1) 介護におけるコミュニケーション
担当講師	正幡 江美子、平田 夕香里、若尾 肇宏、高濱 健一
目標	高齢者、障害者ノコミュニケーション能力の実態を理解し、実状に即したコミュニケーション能力の基礎を作る。
授業計画	高齢者、障害者(児)とのコミュニケーションにおける留意点を説明、演習において非言語的コミュニケーションを体験、通信課題にて理解を深める。
キーワード	非言語コミュニケーション、共感、傾聴、家族の意向、キーパーソン
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	5 介護におけるコミュニケーション技術 (2) 介護におけるチームのコミュニケーション
担当講師	正幡 江美子、平田 夕香里、若尾 肇宏、高濱 健一
目標	引継ぎ等における記録による情報の共有化の必要性を理解し、報告技術、ヒヤリハット報告の実際を習得する。
授業計画	介護における記録の重要性、記録・報告、引継ぎ、情報の共有化について説明、通信課題にて理解を深める。
キーワード	情報の共有化、引継ぎ簿、ほうれんそう、ケアカンファレンス
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	6 老化の理解 (1) 老化に伴うところとからだの変化と日常
担当講師	正幡 江美子、平田 夕香里、若尾 肇宏、高濱 健一
目標	加齢、老化に伴う生理的変化・特徴を社会面、身体面、精神面等から理解し、介護の場面における応用動作を学ぶ。
授業計画	加齢による心身の変化、日常生活への影響を説明、職場経験者による高齢者の実態についての話を聞き、通信課題にて理解を深める。
キーワード	老化、臓器萎縮、ストレス、疎外感
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	6 老化の理解 (2) 高齢者と健康
担当講師	清宮 美香、竹森 幸子
目標	高齢者の疾病について知り、身体的・精神的機能低下を理解して、日常生活上の様々な留意点を理解する。
授業計画	高齢者に多い病気と病状の出方等を説明、姿勢を変えること等への注意事項について学習、通信課題にて理解を深める。
キーワード	老年症候群、ADL、QOL、
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	7 認知症の理解 (1) 認知症を取り巻く状況
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 高濱 健一
目標	認知症ケアの理念を理解する。
授業計画	認知症患者の統計的現状、認知症向け介護施設の状況等を説明、通信課題にて理解を深める。
キーワード	利用者中心、見当識、共感、受容
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	7 認知症の理解 (2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理
担当講師	清宮 美香、竹森 幸子
目標	認知症の原因疾患、病態を理解し、介護での対応方法を理解する。
授業計画	認知症の概念、認知症の原因となる病気の種類、特徴、認知症ケアの注意点等を通信課題にて理解を深める。
キーワード	脳血管性型、アルツハイマー型、ピック病、レビー小体
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	7 認知症の理解 (3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 高濱 健一
目標	認知症の人の生活障害、心理、行動の特徴を理解し、認知症を持つ利用者への介護の対応方法を習得する。
授業計画	認知症ケアの現場経験者から様々な話を聞き、事例をあげて対処方法等を討議する。
キーワード	失禁、徘徊、共感、受容、生活歴
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	7 認知症の理解 (4) 家族への支援
担当講師	正幡 江美子、 平田 夕香里、 若尾 肇宏、 高濱 健一
目標	認知症利用者を家族として受容して行く過程での援助と介護負担の軽減のための対処方法を理解する。
授業計画	認知症を発症した場合の受容過程における家族への支援、家族の心理、介護負担軽減策等について説明、通信課題にて理解を進める
キーワード	受容、残存能力、コミュニケーション
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	8 障害の理解 (1) 障害の基礎的理解
担当講師	清宮 美香、竹森 幸子
目標	障害の概念を理解し、ノーマライゼーション、ICFについて説明できるようにし、障害者福祉について理解する。
授業計画	障害の概念,ICFの分類・医学的分類およびノーマライゼーションの考えを通信課題にて理解する。
キーワード	ノーマライゼーション、ICF
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	8 障害の理解 (2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識
担当講師	清宮 美香、竹森 幸子
目標	身体障害、知的障害、精神障害の医学的側面を理解する。
授業計画	身体障害、精神障害、知的障害医学的側面、行動の特徴等について通信課題にて理解を深める
キーワード	視覚障害、聴覚障害、肢体障害、知的障害、精神障害
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	8 障害の理解 (3) 家族の心理、かかわり支援の理解
担当講師	正幡 江美子、平田 夕香里、若尾 肇宏、高濱 健一
目標	障害を理解し、家族が受容して行く過程の支援方法等について、実際例等から学び習得する。
授業計画	認知症を発症した場合の受容過程における家族への支援、家族の心理、介護負担軽減策等について実際の例を紹介し理解を進める
キーワード	もの忘れ、徘徊、受容、残存機能
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 ア 基本知識の学習 (1) 介護の基本的な考え方
担当講師	正幡 江美子、平田 夕香里、若尾 肇宏、高濱 健一、鷹見 直人
目標	ICFの視点に基づく介護を理解し、普遍的な技法を習得する基礎を固める
授業計画	介護サービスの目的、法律上の考え方について説明、ICFの視点の理解を進める。課題により理解を進める
キーワード	ICF、福祉六法
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 ア 基本知識の学習 (2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	老化や障害による行動の特徴を把握し、介護を基礎的に理解する。
授業計画	老化・障害における感情・意欲、記憶・感情と加齢との関係、マズロー説を説明、生きがい・生きる意欲について討議、課題も併用
キーワード	マズローの欲求段階説、自己実現、
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 ア 基本知識の学習 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	骨格、筋肉等の基礎的理解、神経系の理解等を進め、こころとからだを一体的に捉え、介護する基礎を作る。
授業計画	人体構造機能について説明、加齢による機能変化について、討議、理解を深める。通信課題により理解を増進
キーワード	ボディメカニクス、骨格、関節、
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (4)生活と家事
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	家事と生活を理解し、家事援助の基礎的知識を習得し、生活歴を重視した支援技術を習得する。
授業計画	調理、清掃、買い物等の家事援助について、具体例を挙げながら討議、通信課題により理解を深める。
キーワード	生活歴、生活習慣、
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (5)快適な居住環境整備と介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	高齢者・障害者に特有の居住環境整備に関する基礎知識を理解し、居住環境整備と福祉用具に関する留意点、支援方法を習得する。
授業計画	居住環境整備、バリアフリーの考え方、住宅改修制度等について説明、通信課題をも用いる。
キーワード	バリアフリー、住宅改修、福祉用具貸与、特定福祉用具販売
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	整容に関する基礎知識を理解し、衣服着脱等整容に関する支援技術を習得する。
授業計画	衣服の着脱、整髪、口腔ケア等について説明の上、実技の演習を行う。通信課題をも用いる。
キーワード	脱健着患、整髪、口腔ケア
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	移動・移乗に関する基礎知識を理解し、介護者・利用者にとって負担の少ない支援方法を習得する。
授業計画	ベッド、車いす等福祉用具を用いて、移動・移乗の実技指導をし、演習を行う。通信課題をも用いる。
キーワード	ボディメカニクス、車いす、歩行器、杖、
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	食事に関する基礎知識を理解し、嚥下しやすい体位の保持、楽しい食事への介助等、実際に即した支援方法を習得する。
授業計画	食事介助の留意点を説明し、自助具をも用いて、実際に食事介助を模して実技指導、演習をする。通信課題をも用いる。
キーワード	咀嚼、嚥下、自助具、口腔ケア
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 ころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (9)入浴、生活保持に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	入浴、清潔保持に関する基礎知識を理解し、入浴方法、入浴用具・整容用具の使用等実際に即した支援方法を習得する。
授業計画	入浴用具、整容用具、入浴手順を説明し、用具を用いて、実技指導演習を行う。通信課題をも用いる。
キーワード	ケリーパッド、シャワーチェア、清拭、清浄、
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 ころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (10)排泄に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	排泄に関するころとからだの仕組みを理解し、各種排泄用具の使用方法、プライバシーへの配慮等排泄支援方法を習得する。
授業計画	排泄介助の基本を学び、差込便器、ポータブルトイレ等を用いて、演習を行う。通信課題をも用いる。
キーワード	ポータブルトイレ、差込便器、排泄心理、羞恥心
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 ころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (11)睡眠に関したころとからだのしくみと自立に向けた介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	睡眠に関する基礎知識を理解し、睡眠環境の整備、睡眠障害要因の排除等睡眠に関する支援方法を習得する。
授業計画	利用者のモデルを想定し、安眠の工夫、環境の整え方を考える。通信課題をも用いる。
キーワード	睡眠姿勢、褥瘡
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 ころとからだのしくみと生活支援技術 イ 生活支援技術の講義・演習 (12)死にゆく人に関したころとからだのしくみと終末期介護
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	終末期におけるころとからだの仕組みを理解し、終末期介護における支援方法を習得する。
授業計画	死に面した人の生・尊厳について考え、ターミナルケアについて治療と介護の関係学ぶ。通信課題をも用いる。
キーワード	ターミナルケア、自然死、胃ろう
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 ころとからだのしくみと生活支援技術 ウ 生活支援技術演習 (13) 介護課程の基礎的理解
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	介護過程に関する基本的な事項を理解し、家族、地域との関連、チームとしての対応等を学ぶ。
授業計画	事例検討を行い、情報整理アセスメント、介護計画の立案、実施、評価、修正の流れを理解する。
キーワード	アセスメント、ケアマネジメント、チームアプローチ
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	9 ころとからだのしくみと生活支援技術 ウ 生活支援技術演習 (14) 総合生活支援技術演習
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	実際例に即して、実践的介護が可能となるよう場面を想定して、総合的に支援技術を習得する。
授業計画	介護度や認知症、麻痺の程度が異なる事例を挙げ、生活支援を提供する視点、アセスメント、自立に向けた介護過程の進め方を考える。
キーワード	要介護度、自立支援、
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

授業科目	10 振り返り (1) 振り返り
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	研修全体を振り返り、研修を通じて学んだことについて再認識する。
授業計画	研修や実習で学んだことを振り返り、介護の重要性、根拠に基づく介護についての要点をまとめる。口頭による質問を行い評価する。
キーワード	介護、支援、理念、支援技術
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1、2、3

授業科目	10 振り返り (2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修の必要性を体得する。
担当講師	正幡江美子、平田夕香里、若尾肇宏、高濱健一、鷹見直人、斉藤のぞみ、石田弘子
目標	就業後も継続して学習・研鑽する姿勢の形成、学習課題の認識を図る。
授業計画	継続的な研鑽の必要性、介護現場における注意点を事例を挙げて説明し、就業に対する心構えを形成する。
キーワード	就職、就業、継続研鑽
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1、2、3